

(10) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
- 2 目 的 国の重要文化財である石谷家住宅を近代和風建築の代表的な文化財産として将来へ継承しながら、石谷家住宅を中心とした歴史的町並みが残る智頭宿を交流拠点ゾーンとした因幡街道沿いの文化施設との連携を図った事業を展開することにより、地域住民の文化生活の向上を図り、もって地域の振興に資することを目的とする。
- 3 組織変更認可年月日 平成25年3月21日
(財団法人因幡街道ふるさと振興財団設立許可年月日
平成12年5月24日)
- 4 組織変更登記年月日 平成25年4月1日
(財団法人因幡街道ふるさと振興財団設立登記年月日
平成12年6月1日)
- 5 基 本 財 産 出えん金 26,100,000円
鳥取県出えん金 10,000,000円
関係市町村出えん金 12,000,000円
民間団体出えん金 4,100,000円
- 6 役 員 等 評 議 員 10人 理 事 7人 監 事 2人
評 議 員 寺 谷 誠一郎 (智頭町長)
" 石 谷 正 樹
" 石 谷 寸美子
" 内 田 祥 哉 (国立大学法人東京大学名誉教授)
" 飛 田 範 夫 (元公立大学法人長岡造形大学教授)
" 江 面 嗣 人 (学校法人加計学園岡山理科大学建
築学科教授)
" 藤 井 恵 介 (国立大学法人東京大学大学院教授)
" 降 幡 廣 信 (降幡設計事務所)
" 宮 澤 智 士 (公立大学法人長岡造形大学名誉教

授)

評 議 員 山 崎 完 一 (株式会社グリーンシグマ技術顧問)

代表理事 長 石 彰 祐 (智頭町教育長)

理 事 吉 田 和 徳 (株式会社鳥取銀行取締役常務執行
役員)

〃 遠 藤 俊 樹 (鳥取県観光交流局交流推進課課長)

〃 和 田 達 朗 (鳥取信用金庫常勤理事)

〃 山 本 浩 視 (鳥取いなば農業協同組合非常勤理
事)

〃 山 本 陽一郎 (株式会社山陰合同銀行代表取締役
専務執行役員)

〃 森 原 昌 人 (株式会社新日本海新聞社参事編集
制作局論説委員長)

監 事 綾 木 昇 治

〃 寺 坂 邦 雄

7 職 員 4人

8 事 務 所 八頭郡智頭町大字智頭396番地

二 平成27年度事業実施状況

1 文化美術品展示事業

(1) 目的及び事業の実施状況

地域で活躍されている方、活躍された方を取り上げ、地域文化を顕彰するとともに、今後の地域おこしを目的とし、石谷家住宅の蔵展示室を利用して次の事業を実施した。

① 「中原信子 鉛筆画展」

開催期間：4月22日～5月20日

② 「若林孝典・糸日谷晃木作り玩具2人展」

開催期間：6月25日～7月26日

③ 「藤本長 ガラス展」

開催期間：9月2日～9月27日

④ 「小西康博 草木染展」

開催時期：10月1日～10月30日

⑤ 「和紙人形が舞う、絢爛の舞台展」

開催期間：10月10日～11月30日

⑥ 「福本昭夫 古伊万里展」

開催時期：12月5日～1月11日

⑦ 「椿窯 陶ひな展」

開催時期：2月1日～2月21日

(2) 事業実施にあたり留意した点

県内及び近県で身近なものをアート作品とすることを生業とされている作家の方々の展示を企画した。

(3) 成果

「和紙人形が舞う、絢爛の舞台展」は、県中部北栄町在住の浜本恵美子氏が鳥取県の伝統的工芸品である因州和紙を使って様々な人形を作り、今回は「花」・「月」・「雪」と3つのテーマに合わせて展示を行った。いずれの作品も着物などの質感が非常に写実的で、紙で出来ているとは思えない和紙人形に来館のお客様から感嘆の声が多数上がった。また、「中原鉛筆画展」は鉛筆一本で色の濃淡を巧みに描き、まるで写真画のような描写に皆驚かれていた。

(4) 課題、今後の留意点

① 鳥取県内及び近隣でできるだけ良い（有名な）作品を展示できるように他の展示会を

参考にしていく。

- ② 作品展示に合わせ、もっと即売のできる作家を増やしていく。

2 文化施設交流事業

(1) 目的及び事業の実施状況

県内外の施設との交流を促進して、お互いの情報を有効に利用した。

- ① 「立原位貫 オリジナル版画展」—M&Y記念館（津山市）—
開催期間：4月25日～6月21日
- ② 「鳥取藩参勤交代 in 智頭宿展」—鳥取県立博物館（鳥取市）—
開催期間：6月26日～7月26日
- ③ 「懐かしのブリキ玩具展」—鳥取市わらべ館（鳥取市）—
開催期間：8月1日～8月30日

(2) 事業実施にあたり留意した点

当財団の目的である近隣の文化施設との交流を行うにあたり、県内にとどまらず、展示内容によっては近隣の施設を選んで交流を行った。

(3) 成果

「立原位貫オリジナル版画展」では、現代の浮世絵の巨匠立原位貫のオリジナル版画を津山市の「M&Y記念館」より借用して展示した。期間中予定していた立原氏のギャラリートークが突然の立原氏の体調不良により中止になり、その後立原氏は若くして他界され今回の展示が遺作展となった。「鳥取藩参勤交代 in 智頭宿展」は、江戸時代から鳥取藩に関わってきた石谷家及び智頭宿の歴史をひもとくため、鳥取県立博物館より多くの史料をお借りし、また、石谷家に残る古文書で参勤交代当時の智頭宿の様子を垣間見ていただいた。会期初日に、智頭町誌編さん委員でもある村尾康礼先生に参勤交代時の智頭宿の様子を解説いただき、大変多くの歴史ファンに聴講していただいた。

(4) 課題、今後の留意点

平成27年度の展示は、県内と岡山県の施設との交流だったが、今後も県内に限らず近隣の施設との交流を図っていく。

3 観光振興事業・国際交流事業

(1) 目的及び事業の実施状況

地域住民の協力を得て企画を実施した。

- ① 「智頭みどり会 山野草展」
開催期間：4月25日、26日

② 「智頭急行フォトコン展」

開催期間：4月1日～4月20日

③ 「鳥取木材工芸振興会 展示・即売会」

開催期間：4月18日～5月17日、10月31日～11月23日

④ 「笹巻き体験」

開催時期：6月20日

⑤ 「智頭写真クラブ展」

開催時期：7月28日～8月30日

⑥ 「年末餅つき」

開催時期：12月20日

⑦ 「石谷家のお雛様展」

開催期間：1月16日～4月9日

⑧ 「諏訪神社柱祭り写真パネル展」

開催時期：2月5日～4月17日

⑨ 「どまdeコンサート」

5月フルーツコンサート、7月鳥大マンドリンクラブコンサート、9月篠笛コンサート、11月ボサノバ&アコーディオンコンサート、1月新春琴の調べ、2月ギターコンサート

(2) 事業実施にあたり留意した点

地域住民参加を目的として実施した。

(3) 成果

「智頭みどり会」、「鳥取木材工芸振興会」及び「智頭写真クラブ」は、地域の方々で作るグループで、地域特産の杉などの木材工芸品又は智頭の自然や地域の季節を撮った写真を展示して、県外からの来館者に智頭のすばらしさを伝えることができた。「諏訪神社柱祭り写真パネル展」は、平成28年4月17日に行われた6年に一度の例大祭「御柱祭り」に合わせて過去の柱祭りの様子を写真パネルで分かりやすく展示し、町外の方に知らせた。展示には町内からも非常に多くの方が来館され、過去の写真に写った本人・知人の顔を懐かしそうに御覧になっていた。また、「どまdeコンサート」は、隔月で様々な楽器を使った演奏を来館者に楽しんでいただき、大変好評だった。特に、11月の秋の庭園公開中に行った兵庫県高砂市からお招きした90歳の現役アコーディオン奏者の演奏と語りは、年配のお客さまが昔を偲んで懐かしく聞かれていた。

(4) 課題、今後の留意点

- ① 体験では、智頭特産品の紹介をしていきたい。
- ② コンサートでは、良い音楽を特に智頭町民の方に聞いていただきたい。

4 文化財保護啓発事業

(1) 目的及び事業の実施状況

智頭、県内の文化財を町民、県民に紹介して文化財の価値を認識してもらい、町民の宝であることを広めていく企画である。

① 「石谷コレクション 鳥取藩政時代の絵師たち展」

開催期間：9月4日～10月5日

② 「史跡鳥取藩主池田家墓所パネル展」

開催時期：5月22日～6月21日

③ 「鳥取県伝統工芸士会展 牛ノ戸焼」

開催時期：11月1日～11月29日

④ 「第3回建築セミナー」

開催時期：11月29日

(2) 事業実施にあたり留意した点

石谷家が県立博物館に寄贈した数多くの美術工芸品を、できるだけ多くの町民や来館者に披露する目的で展示を行った。建築セミナーは昨年度に第2回目を行ったところ大変好評で第3回目の開催を希望する声があり、今回は評議員の降幡先生に御協力をいただき、「民家の再生」のテーマで講演をいただいた。

(3) 成果

「第3回建築セミナー」は、鳥取県内では通常聴講できない古民家再生の権威である降幡先生に分かりやすく講演いただき、建築関係者のみならず、古民家に関心のある一般の方にも有意義な講演だった。

(4) 課題、今後の留意点

文化財保護啓発の観点から言えば、石谷家住宅を公開していることが文化財の啓発に当たる。そして、その他の智頭町の文化財をより周知することが町民に対する啓発であると考えられるため、次回の石谷コレクション展では、一般的に知られている作品の紹介を検討している。

5 石谷家住宅管理運営事業

(1) 目的及び事業の実施状況

いつまでも現状のままで建物・庭園を維持し、かつ多くの方に見てもらうため、所管する教育委員会と合同で管理運営を行った。

① 「庭園特別公開 春・秋」

開催期間：5月1日～5月6日、11月13日～11月15日、11月20日～11月23日

② 消防訓練

文化財防火デーにあたり、1月24日に石谷家住宅で消防署の協力のもと初期消火訓練を実施した。

(2) 事業実施にあたり留意した点

効果的な日程の設定。

(3) 成果

「庭園公開」は、春と秋の行楽の時期（ゴールデンウィーク・紅葉のシーズン）に普段は立ち入ることのできない、国登録名勝「石谷氏庭園」を公開している。例年メディアにも取りあげていただき、多くの方にお越しいただいている。平成27年度は春・秋ともに天候に恵まれ多くの来館者があった。

(4) 課題、今後の留意点

屋内と違い、天候に左右される事業であり、かつ春の花や、秋の紅葉とのタイミングが難しい。

一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
正味財産増減計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	円	円	円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	143,432	133,097	10,335	
基本財産受取利息	143,432	133,097	10,335	
事業収益	28,344,531	30,288,347	△ 1,943,816	
智頭町受託収益	9,820,000	8,638,600	1,181,400	
入館料収益	11,760,223	13,967,360	△ 2,207,137	
イベント収益	894,920	1,354,260	△ 459,340	
喫茶・物販収益	5,869,388	6,328,127	△ 458,739	
受取補助金等	475,000	4,209,907	△ 3,734,907	
受取地方公共団体補助金	475,000	4,209,907	△ 3,734,907	
雑収益	142,849	166,979	△ 24,130	
受取利息	1,539	1,319	220	
雑収益	141,310	165,660	△ 24,350	
経常収益計	29,105,812	34,798,330	△ 5,692,518	
(2) 経常費用				
事業費	27,292,698	28,074,373	△ 781,675	
期首たな卸高	550,996	595,949	△ 44,953	
原材料費	2,534,207	2,454,431	79,776	
期末たな卸高	△ 539,230	△ 550,996	11,766	
給料手当	9,279,714	9,820,770	△ 541,056	
臨時雇賃金	4,723,508	3,837,007	886,501	
福利厚生費	2,329,041	2,264,094	64,947	
旅費交通費	117,440	170,000	△ 52,560	
通信運搬費	374,196	688,423	△ 314,227	
消耗品費	1,068,810	1,759,577	△ 690,767	
修繕費	73,535	269,268	△ 195,733	
印刷製本費	495,581	401,776	93,805	
燃料費	183,932	286,752	△ 102,820	
光熱水料費	1,289,785	1,402,269	△ 112,484	
賃借料	479,788	393,588	86,200	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	円	円	円	
保険料	154,222	297,866	△ 143,644	
諸謝金	836,100	1,166,544	△ 330,444	
租税公課	1,719,500	1,085,000	634,500	
委託料	1,025,202	1,025,202	0	
支払手数料	548,063	454,843	93,220	
食糧費	0	20,210	△ 20,210	
広告料	48,308	231,800	△ 183,492	
管理費	3,472,380	3,918,823	△ 446,443	
給料手当	1,676,021	1,870,623	△ 194,602	
福利厚生費	443,627	431,256	12,371	
交際費	62,683	47,556	15,127	
旅費交通費	491,800	555,990	△ 64,190	
通信運搬費	3,780	6,954	△ 3,174	
消耗品費	10,501	17,774	△ 7,273	
修繕費	743	2,720	△ 1,977	
印刷製本費	5,006	4,058	948	
燃料費	1,857	2,896	△ 1,039	
光熱水料費	12,583	14,164	△ 1,581	
賃借料	4,481	3,976	505	
保険料	13,640	40,010	△ 26,370	
諸謝金	216,000	216,000	0	
租税公課	88,750	90,000	△ 1,250	
支払手数料	5,536	107,671	△ 102,135	
委託料	10,356	10,356	0	
食料費	367,450	459,881	△ 92,431	
雑費	57,566	36,938	20,628	
経常費用計	30,765,078	31,993,196	△ 1,228,118	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,659,266	2,805,134	△ 4,464,400	
当期経常増減額	△ 1,659,266	2,805,134	△ 4,464,400	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,659,266	2,805,134	△ 4,464,400	
当期一般正味財産増減額	△ 1,659,266	2,805,134	△ 4,464,400	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	円	円	円	
一般正味財産期首残高	7,485,354	4,680,220	2,805,134	
一般正味財産期末残高	5,826,088	7,485,354	△ 1,659,266	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	26,100,000	26,100,000	0	
指定正味財産期末残高	26,100,000	26,100,000	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	31,926,088	33,585,354	△ 1,659,266	

一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
正味財産増減計算書内訳表

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

科 目	事業実施等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円	円
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益			143,432		143,432
基本財産受取利息			143,432		143,432
事業収益	15,125,236	9,746,915	3,472,380		28,344,531
智頭町受託収益	6,525,193	3,294,807			9,820,000
入館料収益	8,287,843		3,472,380		11,760,223
イベント収益	312,200	582,720			894,920
喫茶・物販収益		5,869,388			5,869,388
受取補助金等	475,000				475,000
受取地方公共団体補助金	475,000				475,000
雑収益		141,310	1,539		142,849
受取利息			1,539		1,539
雑収益		141,310			141,310
経常収益計	15,600,236	9,888,225	3,617,351	0	29,105,812
(2) 経常費用					
事業費	18,844,228	8,448,470			27,292,698
期首たな卸高		550,996			550,996
原材料費		2,534,207			2,534,207
期末たな卸高		△ 539,230			△ 539,230
給料手当	7,961,103	1,318,611			9,279,714
臨時雇賃金	1,112,889	3,610,619			4,723,508
福利厚生費	2,107,228	221,813			2,329,041
旅費交通費	117,440				117,440
通信運搬費	359,077	15,119			374,196
消耗品費	997,551	71,259			1,068,810
修繕費	70,564	2,971			73,535
印刷製本費	475,558	20,023			495,581
燃料費	176,500	7,432			183,932
光熱水料費	1,195,447	94,338			1,289,785
賃借料	425,722	54,066			479,788

科 目	事業実施等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円	円
保険料	144,222	10,000			154,222
諸謝金	836,100				836,100
租税公課	1,306,820	412,680			1,719,500
委託料	983,780	41,422			1,025,202
支払手数料	525,919	22,144			548,063
広告料	48,308				48,308
管理費			3,472,380		3,472,380
給料手当			1,676,021		1,676,021
福利厚生費			443,627		443,627
交際費			62,683		62,683
旅費交通費			491,800		491,800
通信運搬費			3,780		3,780
消耗品費			10,501		10,501
修繕費			743		743
印刷製本費			5,006		5,006
燃料費			1,857		1,857
光熱水料費			12,583		12,583
賃借料			4,481		4,481
保険料			13,640		13,640
諸謝金			216,000		216,000
租税公課			88,750		88,750
支払手数料			5,536		5,536
委託料			10,356		10,356
食料費			367,450		367,450
雑費			57,566		57,566
経常費用計	18,844,228	8,448,470	3,472,380	0	30,765,078
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,243,992	1,439,755	144,971	0	△ 1,659,266
当期経常増減額	△ 3,243,992	1,439,755	144,971	0	△ 1,659,266
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,243,992	1,439,755	144,971	0	△ 1,659,266
当期一般正味財産増減額	△ 3,243,992	1,439,755	144,971	0	△ 1,659,266
一般正味財産期首残高	△ 1,407,689	8,624,486	268,557	0	7,485,354

科 目	事業実施等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円	円
一般正味財産期末残高	△ 4,651,681	10,064,241	413,528	0	5,826,088
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	26,100,000	0	26,100,000
指定正味財産期末残高	0	0	26,100,000	0	26,100,000
III 正味財産期末残高	△ 4,651,681	10,064,241	26,513,528	0	31,926,088

一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	5,797,942	8,176,446	△ 2,378,504
未収金	97,248	64,520	32,728
たな卸資産	539,230	550,996	△ 11,766
流動資産合計	6,434,420	8,791,962	△ 2,357,542
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券(基)	0	10,000,000	△ 10,000,000
基本財産預金	26,100,000	16,100,000	10,000,000
基本財産合計	26,100,000	26,100,000	0
固定資産合計	26,100,000	26,100,000	0
資産合計	32,534,420	34,891,962	△ 2,357,542
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0	686,236	△ 686,236
預り金	608,332	620,372	△ 12,040
流動負債合計	608,332	1,306,608	△ 698,276
負債合計	608,332	1,306,608	△ 698,276
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄附金	26,100,000	26,100,000	0
指定正味財産合計	26,100,000	26,100,000	0
(うち基本財産への充当額)	(26,100,000)	(26,100,000)	(0)
2 一般正味財産	5,826,088	7,485,354	△ 1,659,266
正味財産合計	31,926,088	33,585,354	△ 1,659,266
負債及び正味財産合計	32,534,420	34,891,962	△ 2,357,542

一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
貸借対照表内訳表

(平成28年3月31日現在)

科 目	事業実施等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円	円
I 資産の部					
1 流動資産					
現金預金		5,789,110	8,832		5,797,942
未収金	90,024	7,224			97,248
たな卸資産		539,230			539,230
他会計短期貸付金		3,905,723	404,696	△ 4,310,419	0
流動資産合計	90,024	10,241,287	413,528	△ 4,310,419	6,434,420
2 固定資産					
(1) 基本財産					
基本財産預金			26,100,000		26,100,000
基本財産合計	0	0	26,100,000	0	26,100,000
固定資産合計	0	0	26,100,000	0	26,100,000
資産合計	90,024	10,241,287	26,513,528	△ 4,310,419	32,534,420
II 負債の部					
1 流動負債					
預り金	431,286	177,046			608,332
他会計短期借入金	4,310,419			△ 4,310,419	0
流動負債合計	4,741,705	177,046	0	△ 4,310,419	608,332
負債合計	4,741,705	177,046	0	△ 4,310,419	608,332
III 正味財産の部					
1 指定正味財産					
寄附金			26,100,000		26,100,000
指定正味財産合計	0	0	26,100,000	0	26,100,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(26,100,000)	(0)	(26,100,000)
2 一般正味財産	△ 4,651,681	10,064,241	413,528	0	5,826,088
正味財産合計	△ 4,651,681	10,064,241	26,513,528	0	31,926,088
負債及び正味財産合計	90,024	10,241,287	26,513,528	△ 4,310,419	32,534,420

三 平成28年度事業計画

1 事業計画方針

石谷家住宅は、平成13年に一般公開を開始してから平成28年4月20日に15周年を迎えた。平成27年度は、昨今のバス事故の影響で、貸切バス料金の大幅な料金改訂が4月から行われたため、観光バスツアーが大幅に減ったが、安倍政権の第三本の矢が国民に浸透してくれば、強い経済、安心の社会保障に促され当館の第一の顧客層である年配者の動きも出てくると予想する。そこで、平成28年度は開館15周年を目玉にPRして充実したイベントを開催し、さらなる入館者を増やしていきたい。また、3年間開催し、イベントとして定着した「どまdeコンサート」も好評のため、平成28年度も引き続き行う予定である。

2 役員会

(1) 理事会（予定）

平成28年5月 平成28年度一般財団法人因幡街道ふるさと振興財団第1回理事会
・平成27年度事業報告
・平成27年度収支決算報告

平成29年3月 平成28年度一般財団法人因幡街道ふるさと振興財団第2回理事会
・平成28年度収支補正予算について
・平成29年度事業計画について
・平成29年度収支予算について

(2) 評議員会（予定）

平成28年6月 平成28年度一般財団法人因幡街道ふるさと振興財団評議員会
・平成27年度事業報告
・平成27年度収支決算報告

3 事業内容

(1) 文化美術品展示事業

ア 15周年記念事業 石谷コレクション（狩野派の絵師たち）展

石谷家より県立博物館に寄贈した数多くの美術品の中から、今回は石谷家住宅公開15周年を記念するにふさわしい「狩野派の絵師たち」と題して、狩野尚信の襖絵他7名の狩野派絵師の美術作品を紹介する。

イ 橋本興家版画展

八頭町（旧船岡町）出身の橋本興家は日本を代表する版画家であるが、特に、城をテーマとした版画は定評があり、昨今の城ブームの中で全国的に有名な城を橋本興家の作

品で紹介する良い機会である。これらの作品は、出身地である旧船岡町が所蔵していたものであり、現在は八頭町中央公民館が管理している。

ウ 山川かずお日本画展

鳥取市在住の日本画家山川かずお氏は、1985年のオランダ美術賞展で入賞した後、世界的に人気の出た日本画家で、特に山川氏の代表作「夢にむかって」及び「濤の華」の襖絵は見物である。また、同展に併せて山川氏が主宰する木彫り教室の木彫り作品も展示する。

(2) 文化施設交流事業

ア 池田家墓地パネル展・写真展

鳥取藩主池田家墓地保存会主催の公募写真展の展示会場として展示室を提供する。

イ 中村仙一手作りミニS L展

鳥取市在住の中村仙一氏自作のミニS Lを展示する。ミニと言ってもNゲージ等の玩具ではなく、1mを越す8分の1スケールの迫力のある作品。中村氏は高齢であるため、後々の作品の所蔵を考えていたところ、昨年、八頭町が寄贈を受けてミニS L展示館を作る話がまとまり、八頭町の所蔵となった。今回の展示は、八頭町のミニS L展示館に先行して展示を行うものである。

(3) 観光振興事業・国際交流事業

ア 石谷家のお雛様展

石谷家のお雛様と智頭の町並みを毎年の恒例行事として全国に発信し、智頭町・石谷家住宅の知名度を高め、観光客を増やしていく。

イ 智頭夏祭りや智頭宿雪まつりとの連携

石谷家住宅「土間」をコンサート会場として演出する。

ウ 五月人形展、花菖蒲展

女の子のお雛さま展だけでなく、平成28年度は男の子の端午の節句に因んだ展示を企画する。

(4) 文化財保護啓発事業

ア 智頭枕田遺跡展

智頭枕田遺跡は縄文時代のいにしえの頃より智頭は独自の文化があったことを証明する貴重な史料である。現在は旧土師小学校で展示及び調査が行われているが、智頭の歴史・成り立ちを県内外の多くの方に知っていただく展示を行う。

イ 鳥取県伝統工芸士展

平成27年度に続き第4回目の展示会を実施する。鳥取県に伝わる伝統工芸作品を毎年違ったジャンルで紹介し、県外からのお客様に鳥取県の伝統工芸品を理解していただく機会を設ける。

(5) 石谷家住宅の管理運営

ア 文化財としての建物及び庭園の管理

庭園特別公開 5月・11月

国登録及び鳥取県指定名勝地「石谷氏庭園」の魅力と庭園から眺める石谷家住宅を楽しんでいただく。

イ 石谷家住宅の施設管理、防火訓練（年2回実施）

消火設備設置位置の確認、消火器具の点検及び防火訓練を実施する。

一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
収 支 予 算 書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	133	130	3	
基本財産受取利息	133	130	3	
事業収益	29,314	28,091	1,223	
智頭町受託収入	9,820	9,820	0	
入館料収入	12,763	11,697	1,066	
イベント収入	900	880	20	
喫茶・物販収入	5,831	5,694	137	
受取補助金等	878	475	403	
受取鳥取県補助金	528	350	178	
受取智頭町補助金	350	125	225	
雑収益	131	141	△ 10	
受取利息	1	1	0	
雑収益	130	140	△ 10	
経常収益計	30,456	28,837	1,619	
(2) 経常費用				
事業費	26,642	26,911	△ 269	
給料手当	9,858	9,191	667	
臨時雇賃金	3,828	4,703	△ 875	
福利厚生費	2,429	2,151	278	
旅費交通費	120	117	3	
通信運搬費	569	392	177	
消耗品費	838	1,032	△ 194	
修繕費	198	46	152	
印刷製本費	384	320	64	
燃料費	366	202	164	
光熱水料費	1,357	1,310	47	
賃借料	561	490	71	
保険料	205	143	62	
諸謝金	1,030	1,069	△ 39	
租税公課	984	1,720	△ 736	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
支払手数料	462	540	△ 78	
委託料	1,026	1,025	1	
広告料	200	32	168	
雑費	5	0	5	
原材料費	2,222	2,428	△ 206	
管理費	3,814	3,569	245	
給料手当	1,814	1,751	63	
福利厚生費	463	410	53	
旅費交通費	709	528	181	
通信運搬費	6	4	2	
消耗品費	8	10	△ 2	
修繕費	2	0	2	
印刷製本費	3	3	0	
燃料費	4	2	2	
光熱水料費	13	13	0	
賃借料	5	5	0	
保険料	48	14	34	
諸謝金	216	216	0	
租税公課	80	89	△ 9	
支払手数料	5	5	0	
委託料	10	10	0	
食料費	360	395	△ 35	
交際費	41	58	△ 17	
雑費	27	56	△ 29	
経常費用計	30,456	30,480	△ 24	
当期経常増減額	0	△ 1,643	1,643	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	△ 1,643	1,643	
一般正味財産期首残高	5,687	7,330	△ 1,643	
一般正味財産期末残高	5,687	5,687	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	26,100	26,100	0	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
指定正味財産期末残高	26,100	26,100	0	
Ⅲ 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	31,787	31,787	0	

一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
収支予算書内訳表

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

科 目	事業実施等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円	千円
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益			133		133
基本財産受取利息			133		133
事業収益	15,942	9,558	3,814		29,314
智頭町受託収入	6,643	3,177			9,820
入館料収入	8,949		3,814		12,763
イベント収入	350	550			900
喫茶・物販収入		5,831			5,831
受取補助金等	878				878
受取鳥取県補助金	528				528
受取智頭町補助金	350				350
雑収益		130	1		131
受取利息			1		1
雑収益		130			130
経常収益計	16,820	9,688	3,948	0	30,456
(2) 経常費用					
事業費	18,730	7,912			26,642
給料手当	8,615	1,243			9,858
臨時雇賃金	318	3,510			3,828
福利厚生費	2,198	231			2,429
旅費交通費	120				120
通信運搬費	546	23			569
消耗品費	756	82			838
修繕費	152	46			198
印刷製本費	321	63			384
燃料費	351	15			366
光熱水料費	1,261	96			1,357
賃借料	505	56			561
保険料	176	29			205
諸謝金	1,030				1,030
租税公課	748	236			984

科 目	事業実施等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円	千円
支払手数料	443	19			462
委託料	985	41			1,026
広告料	200				200
雑費	5				5
原材料費		2,222			2,222
管理費			3,814		3,814
給料手当			1,814		1,814
福利厚生費			463		463
旅費交通費			709		709
通信運搬費			6		6
消耗品費			8		8
修繕費			2		2
印刷製本費			3		3
燃料費			4		4
光熱水料費			13		13
賃借料			5		5
保険料			48		48
諸謝金			216		216
租税公課			80		80
支払手数料			5		5
委託料			10		10
食料費			360		360
交際費			41		41
雑費			27		27
経常費用計	18,730	7,912	3,814	0	30,456
当期経常増減額	△ 1,910	1,776	134	0	0
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,910	1,776	134	0	0
一般正味財産期首残高	△ 4,735	10,023	399	0	5,687
一般正味財産期末残高	△ 6,645	11,799	533	0	5,687
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	26,100	0	0	0	26,100

科 目	事業実施等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	千円	千円	千円	千円	千円
指定正味財産期末残高	26,100	0	0	0	26,100
Ⅲ 正味財産期末残高					
正味財産期末残高	19,455	11,799	533	0	31,787

(10) 一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団

財務諸表に対する注記

財産目録

附属明細書

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当ありません。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法。

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当ありません。

(4) 引当金の計上基準

該当ありません。

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

現金及び預金を資金としている。

(6) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当ありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券(基)	10,000,000	0	10,000,000	0
基本財産預金	16,100,000	10,000,000	0	26,100,000
小計	26,100,000	10,000,000	10,000,000	26,100,000
合計	26,100,000	10,000,000	10,000,000	26,100,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
基本財産預金	26,100,000	26,100,000	—	—
小計	26,100,000	26,100,000	—	—
合計	26,100,000	26,100,000	0	0

6. 担保に供している資産

該当ありません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当ありません。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当ありません。

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務
該当ありません。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当ありません。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残	当期増加額	当期減少額	当月末残高	貸借対照表上の記載区分
地域人づくり助成金	智頭町	483,264		483,264	0	未払金に計上
古文書調査事業補助金	鳥取県		350,000	350,000	0	
建築セミナー補助金	智頭町		125,000	125,000	0	
合計		483,264	475,000	958,264	0	

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当ありません。

13. 関連当事者との取引の内容
該当ありません。

14. 重要な後発事象
該当ありません。

15. その他
該当ありません。

財産目録
平成 28年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手許有り高		271,026	
	普通預金 (株)鳥取銀行/智頭支店 NO.1904571 (株)山陰合同銀行/智頭支店 NO.2214643 鳥取信用金庫/智頭支店 NO.227832 鳥取いなば農協/智頭支店 NO.60084	八頭郡智頭町智頭2050-5		907,155	
		八頭郡智頭町智頭1642-21		2,212,096	
		八頭郡智頭町智頭1648-1		2,052,636	
		八頭郡智頭町智頭2052-1		355,029	
				5,526,916	
	未収金 VISAカード いなば温泉郷協議会 神姫バス(株) 農協観光 (株)全旅 損保ジャパン日本興亜(株)		売店 カード決済	7,224	
		鳥取市末広温泉町160	入館料	800	
		姫路市西駅前町1番地	入館料	14,832	
		千代田区外神田1-16-8	入館料	38,741	
東京都中央区銀座1-15-4		入館料	16,993		
東京都新宿区西新宿1-26-1		保険料の戻り	18,658		
		97,248			
たな卸資産			539,230		
流動資産合計				6,434,420	
(固定資産) 基本財産	基本財産預金 (株)鳥取銀行/智頭支店 (株)鳥取銀行/智頭支店 (株)鳥取銀行/智頭支店 (株)山陰合同銀行/智頭支店 鳥取信用金庫/智頭支店 鳥取いなば農協/智頭支店	八頭郡智頭町智頭2050-5	スパー定期	4,000,000	
		八頭郡智頭町智頭2050-5	スパー定期	100,000	
		八頭郡智頭町智頭2050-5	普通預金	10,000,000	
		八頭郡智頭町智頭1642-21	スパー定期	4,000,000	
		八頭郡智頭町智頭1648-1	スパー定期	4,000,000	
		八頭郡智頭町智頭2052-1	スパー定期	4,000,000	
				26,100,000	
		基本財産預金		26,100,000	
	固定資産合計				26,100,000
	資産合計				32,534,420
(流動負債)	預り金 従業員 従業員 従業員 従業員 従業員 その他		職員積立金	25,800	
			社会保険料	22,026	
			源泉所得税	56,666	
			町県民税	37,700	
			雇用保険料	59,310	
			3月分賃金他	406,830	
				608,332	
流動負債合計				608,332	
固定負債合計				0	
負債合計				608,332	
正味財産				31,926,088	

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価証券(基)	10,000,000	0	10,000,000	0
	基本財産預金	16,100,000	10,000,000	0	26,100,000
	基本財産計	26,100,000	10,000,000	10,000,000	26,100,000